

ご家庭における進路指導

お子さんの「意思決定能力※」を育成するチャンスです。

※ 進路選択で遭遇する様々な葛藤に直面し、複数の選択肢を考え、選択時に納得できる最善の決定をし、その結果に責任をもつ

<共通>

1 進路決定に関してはお子さんも積極的に関与させてあげてください

- ☐ ホームページ・資料・学校見学などで、お子さんに情報を収集させてください。
- ☐ お子さんの意思を聞いてください。
- ☐ お子さんの選択結果を尊重してください。
- ☐ お子さんと保護者の方の選択結果に相違がある場合は、お子さんが納得できるように十分に話し合ってください。
(保護者の方が一方的に決定すると、進路先でお子さんに不満が生じたとき、「すべて保護者の責任だ」と決めつける逃げ道をつくってしまいます。)

<中学受験の場合>

2 中学校入学がゴールではありません

- ☐ その中学校を卒業したあとのことを考えさせてください。
付属中・一貫校の場合は最終の学校を卒業後したときのことを考えさせてください。
(それがないと、合格することが目的となってしまう、入学後の目的を見いだせず不適應を起こしてしまう場合が出てきてしまいます。)
- ☐ 複数校を受験する場合、志望順位について明確にさせてください。
- ☐ 複数校を受験する場合、必ずしも第1志望校に合格・入学できるとは限らないことを自覚させてください。

<荒川区立中学校を選択する場合>

3 お子さんの選択結果に責任をもたせてください

- ☐ 選択理由をはっきりと聞いてください。
- ☐ 「通学時間が短い」「その学校で～をしたい」「その学校を卒業して～に進学したい」などの選択理由の正当性・妥当性を認めてあげてください。
(「〇〇さんが行くから」「〇〇先輩が行ったから」という他人任せは妥当だとは言えません。なぜなら、個人の強い意思ではないだけでなく、中学入学後の交友関係は大きく変わるとともに、その子と同じような学校生活を送ることになるとは限らないからです。)

本校の学校公開週間は10月14日(火)～18日(土)の8:45～15:00です。
10月18日(土)の午後は部活動体験があります。